



あたたかな春風と共に新しい学年、学級がスタートしました！

東高生の進路達成のためにさまざまな情報を発信していきたいと思えます。よろしくお願ひします。（画像は対面式）

進路指導部

ご入学・ご進級おめでとう
ございます。
1年間よろしくお願ひします。

進路だより①

4月



心機一転

新しいクラスになり「新しい自分になりたい」と思っている生徒が多いと思えます。時間の使い方を見直してみましよう。「無駄に時間を過ごす自分」と「有意義に過ごす自分」、どちらも自分で選べます。

お知らせ

4/22(月)にアエル6階で、進路相談会が行われます。参加すると、500円のQUOカードももらえます。何か進路に悩んでいる生徒は、発見があるかも知れません。人は、歩いた距離や使ったお金に比例して価値を感じるものです。まずは歩数と時間を投資してみましよう。

(本校から直行バスは出ません。お許しくたさい。)



4/12(金)から二者面談を行っています



学年毎の注意事項

■ 1 学年

① スマホとの向き合い方

まずは基本的な生活習慣の確立が大切です。そのために必要なのは「デジタルデトックス」だと考えます。本校でiPadを貸し出していますが、デジタルは使うものであり、使われるものではありません。特にSNSは「かっこいい」「かわいい」「あれが欲しい」と、承認欲求と購買意欲を強烈に刺激します。デジタルを使える人になってください。休み時間に少し使うだけで、気持ちは学校生活どころではなくなります。スマホは緊急性の高い連絡のみ使用が許されています。

② まずは3週間

慣れない環境の中、毎日学校に登校しているだけで素晴らしいのですが、せっかく学校に来ているのだから、まずは3週間、朝夕と勉強する時間を作ってみてください。その行動の積み重ねが習慣になります。むしろ、習慣を作ることで減多にないチャンスです。

■ 2 学年

① 学習時間の見直し

基準と言われるのは「学年＋1時間」。少なくとも、1年生の時よりも「質」と「量」を上げられるかどうかか鍵です。そのためには、習慣の見直しが必要です。1年前の新鮮な気持ちをもう一度思い出しましょう。大丈夫です。今からできることはたくさんあります。

② 「体験的な学習」に積極的に参加しよう

「高大連携」という名のもとに、各大学や専門学校などが、さまざまなプログラムを用意しています。どんなものがあるか、常にアンテナを伸ばして、積極的に参加してください。具体的には「山形大学のプログラミングセミナー」「各種看護専門学校の看護体験」などがあります。少し先ですが、「宮城大学のアカデミックインターンシップ」もあります。「総合的な探究の時間」のネタ作りとしても◎

■ 3 学年

① オープンキャンパス等の情報収集をして、実際に進学先を見に行こう

私立大学は学生の確保が急務ですから、まめに情報を更新しています。特に東北福祉大学は毎月のようにオープンキャンパス（オンライン）を行っています。「リエゾン教育プログラム」という、その講座を受けた生徒しか受験できない仕組みなどもあります。

② 進路候補を広げよう

自分の進路を考える上で「やりたいことが見つからない」という意見をよく聞きます。それでも決断はしなくてはいけないのだから、前向きになれる学部・学科を探しましょう。決して「受かりそうだから」といった考えではなく、自分自身とよく向き合しましょう。学部・学科・系統の具体的な説明を人に説明できると◎。決まっていないうら、調べる、先生方に聞く！

③ 学費を調べて保護者の方とよく話をしよう

実際にどの程度の金額が必要か、具体的に調べてみましょう。とても難しい話ですが、本音で話すことで現実的な選択肢が見えてきます。自分のしたいこともしっかり保護者の方にぶつけてみよう。

壁というのは、できる人にしかやっこない
イチロー（元プロ野球選手）